



平成26年7月17日

各 位

会 社 名 株式会社アルメディオ  
代 表 者 名 代表取締役社長 高橋 靖  
(コード番号 7859 東証第二部)  
問 合 せ 先 取締役 企画・総務・経理担当  
井野 博之  
電 話 番 号 042-397-1780 (代表)

### ライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）による 当社第2回新株予約権の行使結果（確定）に関するお知らせ

平成26年4月30日付公表の「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）に関するお知らせ」（以下「当初プレスリリース」といいます。）においてお知らせいたしました、当社によるライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）に関し、当社第2回新株予約権（以下「本新株予約権」といいます。）の行使期間が平成26年7月11日（金）をもって終了し、本新株予約権の行使結果が確定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

株主及び投資家の皆様のご理解のもと、多数の権利行使をいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

#### 記

##### 1. 本新株予約権の内容

本新株予約権の名称	株式会社アルメディオ 第2回新株予約権
本新株予約権の行使期間	平成26年6月19日（木）から同年7月11日（金）まで
本新株予約権の発行総数	4,769,630個

##### 2. 本新株予約権の行使結果（確定）について

行使された本新株予約権の個数	3,967,316個
本新株予約権の発行総数に対する権利行使割合	83.2%
交付株式数（注）1.	3,967,316株
払込総額（注）2.	436,404,760円

（注） 1. 本新株予約権1個の行使により当社普通株式1株が交付されるため、対象期間

に行使された本新株予約権の個数と同数の普通株式が交付されることとなります。

2. 払込総額は、本新株予約権の行使により発行された普通株式の発行価額の総額を記載しております。

3. 平成26年7月17日（木）現在の発行済株式総数及び資本金の額

発行済株式総数	9,192,316株（うち、自己株式数455,370株）
資本金の額	1,136,402,380円

4. 調達資金の使途

当初プレスリリースでは、本新株予約権の行使比率が90%となったと仮定した場合において、払込金額の総額が約472百万円、発行諸費用の概算額が約30百万円、差引手取概算額が約442百万円となった場合における手取金の使途等を下記のとおり想定しておりましたが、上記「2. 本新株予約権の行使結果（確定）について」に記載のとおり、最終的な行使比率は83.2%となり差引手取概算額は約406百万円（最終的な払込金額の総額（約436百万円）から発行諸費用の概算額（約30百万円）を控除した金額）で、当初予定していた差引手取概算額（約442百万円）未満となりました。

今回の調達資金につきましては、当初プレスリリースに記載のとおり、A. 固定費、B. 材料費、C. 運転資本、D. 設備投資、E. M&A資金の順に優先的に充当する予定であり、当初予定していた調達金額に満たない資金は自己資金の一部を充当する予定です。なお、今回の調達資金からM&A資金に充当できる金額は、最終的な差引手取概算額からアーカイブ事業に係る運転資金を差し引いた残金額の約91百万円となります。

なお、平成26年6月19日付「ストレージデバイス事業の事業譲受に関するお知らせ」において公表いたしましたとおり、平成26年6月30日にティアック株式会社と事業譲渡契約は完了しており、事業譲渡日は平成26年7月31日を予定しています。ティアック株式会社から譲り受けるストレージデバイス事業の対価はのれん代の価額100百万円と製品及び部品その他の資産の価額との合計額であり、製品及び部品その他の資産の価額は、譲受日である7月31日時点の簿価に基づき8月上旬を目処に決定する見込みです。ストレージデバイス事業の譲り受けに不足する資金は自己資金の一部を充当する予定です。

具体的な使途	支出予定金額	支出予定時期
アーカイブ事業投資資金	442百万円	平成26年7月～平成29年3月
① 運転資金	(315百万円)	
a) 固定費	(149百万円)	平成26年7月～平成29年3月
b) 材料費	(62百万円)	平成26年7月～平成27年3月
c) 運転資本	(24百万円)	平成26年7月～平成27年3月
d) 設備投資	(80百万円)	平成27年4月～平成28年3月
② M&A資金	(127百万円)	平成26年7月～平成29年3月
合計	442百万円	—

(注) 当初予定していた調達する資金の額及び資金の用途等につきましては、当初プレスリリースをご参照ください。

## 5. 業績に与える影響

現在のところ、平成26年6月30日付「業績予想の修正及び統合費用の発生に関するお知らせ」で公表いたしました平成27年3月期の連結業績予想に変更はございません。なお、1株当たり年間配当金（予想）につきましては、平成26年5月15日付「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました1株当たり期末配当予想に変更はございません。今後調達資金の用途に従い業務を遂行することにより当社の業績又は再成長計画（ReGrowth 2014）への影響が生じた場合は、速やかに開示いたします。

<ご参考>

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,139	29	△12	△158	△16.56
今回修正予想 (B)	3,363	60	13	△136	△14.25
増減額 (B - A)	1,224	31	25	23	—
増減率 (%)	157.2	206.9	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月)	1,891	△281	△230	△1,402	△294.15

(注) 当社は、平成26年5月14日付けでライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）に基づく新株予約権の株主割当て（1株につき1個）を実施しました。新株予約権が100%行使された場合、株式が4,769,630株増加するため、1株当たり当期純利益については、新株予約権100%行使を前提とした増加後の発行済み株式係数で算出しております。

以 上